

# 東京クリニック

## 医薬品情報

---

TEL 03-5287-5532

Web <http://www.tokyo-clinic.jp>

Mail [info@tokyo-clinic.jp](mailto:info@tokyo-clinic.jp)

日本薬局方 リボフラビン散

# 強力 **ビスラーゼ**®末 1%

## *Bisulase*® powder

貯 法：遮光、室温保存

使用期限：外装に表示の使用期限内に使用すること。

(使用期限内であっても開封後はなるべく速やかに使用すること。)

承認番号	(60AM) 1339
薬価収載	1951年8月
販売開始	1954年8月
再評価結果	1976年4月

### 【組成・性状】\*

成分・含量 (1g中)	日本薬局方・リボフラビン 10mg
添加物	乳糖、バレイショデンプン、 ヒドロキシプロピルセルロース
剤形・色調	黄色～だいたい黄色の散剤

### 【効能・効果】

- (1) ビタミンB<sub>2</sub>欠乏症の予防及び治療
- (2) ビタミンB<sub>2</sub>の需要が増大し、食事からの摂取が不十分な際の補給  
(消耗性疾患、妊産婦、授乳婦、はげしい肉体労働時など)
- (3) 下記疾患のうち、ビタミンB<sub>2</sub>の欠乏又は代謝障害が関与すると推定される場合
  - ・口角炎、口唇炎、舌炎
  - ・肛門周囲及び陰部びらん
  - ・急・慢性湿疹、脂漏性湿疹
  - ・ペラグラ
  - ・尋常性痤瘡、酒さ
  - ・日光皮膚炎
  - ・結膜炎
  - ・びまん性表層角膜炎

(上記(3)に対して、効果がないのに月余にわたって漫然と使用すべきでない。)

### 【用法・用量】

リボフラビンとして、通常成人1日2～30mgを1～3回に分割経口投与する。

なお、年齢、症状により適宜増減する。

### 【使用上の注意】

#### 臨床検査結果に及ぼす影響

尿を黄変させ、臨床検査値に影響を与えることがある。

### 【薬効薬理】

リボフラビンは小腸・肝臓でリン酸化されFMN (Flavin mononucleotide・リン酸リボフラビン) となり、さらに大部分はATPの作用によりFAD (Flavin adenine dinucleotide) まで合成される。このFAD、FMNがフラビン酵素の補酵素として細胞内の酸化還元系やミトコンドリアにおける電子伝達系に働き、糖質、脂質、たん白質等の生体内代謝に広く関与している。<sup>1, 2)</sup>

### 【有効成分に関する理化学的知見】

一般名：リボフラビン (Riboflavin)

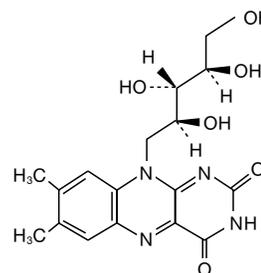
化学名：7, 8-Dimethyl-10- [(2S, 3S, 4R) -2, 3, 4, 5-tetrahydroxypentyl] benzo [g] pteridin-2, 4(3H, 10H) -dione

分子式：C<sub>17</sub>H<sub>20</sub>N<sub>4</sub>O<sub>6</sub>

分子量：376.36

融 点：約290℃ (分解)

構造式：



性状：リボフラビンは黄色～だいたい黄色の結晶で、わずかににおいがある。水に極めて溶けにくく、エタノール(95)、酢酸(100)又はジエチルエーテルにほとんど溶けない。また、水酸化ナトリウム試液に溶ける。飽和水溶液は中性である。  
リボフラビンは光によって分解する。

### 【包装】

強力ビスラーゼ末 1%    500 g    1 kg

### 【主要文献】

- 1) 堀田一雄：ビタミン学，金原出版，1956，P.434
- 2) 宮地一馬：新ビタミン学，日本ビタミン学会，1969，P.213

### 【文献請求先・製品情報お問い合わせ先】\*\*

トーアエイヨー株式会社 信頼性保証部  
〒330-0834    さいたま市大宮区天沼町2-300  
電話 (048) 648-1070

\*\*  製造販売  
**トーアエイヨー株式会社**  
福島県福島市飯坂町湯野字田中1番地

\*\*  販売  
**アステラス製薬株式会社**  
東京都板橋区蓮根3丁目17番1号